

こんにちは カンボジア、シェムリアップのシニアボランティア 宮本晶夫です。  
今月は、14日から16日まで、カンボジア正月で祝日です。

こちらでは、何と1年に正月を3回祝います。国際正月、中国正月、そしてカンボジア正月です。

国際正月は、1月1日で世界中で新年を祝いますし、日本も正月といえばこの日ですね。こちらでは、国際正月はさほど新年という感じがなく、祝日も当日のみです。

2月にある中国正月は、日本の旧正月というところです。祖先が中国系という人が多く、中国正月も盛大に祝います。特に年配の人にとっては大切な行事ですが、祝日でないことが不満のようです。

最も盛大に祝うのは4月のカンボジア正月です。

4月はいちばん暑い月なので、農作業など外の仕事は大変です。このため、カンボジア正月をこの月にして、仕事に影響がないようにしているということです。

正月を迎えるために、しっかりと準備をします。

市内では、シェムリアップ川沿いや公園はネオンやライトアップされ、ホテル・レストランの玄関などにもぎやかに飾られています。

シェムリアップで出身地がシェムリアップ以外の方は、故郷へ帰り寺へ参拝して親戚等と一緒に過ごします。

一方、カンボジア中から多くの人たちがアンコールワットへ参拝するためにシェムリアップへ来ます。このため、国道は大渋滞します。

アンコールワットやアンコールトムでは、大きなステージが用意されており、大音響で音楽が流れ、歌やダンスを楽しむイベントも実施されます。

これらの正月を家族とともに、ゆっくりと過ごすことは、ほとんどが敬虔な仏教徒であるカンボジアの人々にとっては大事な行事です。

10日前くらいから、カンボジアは完全に正月モードに入っています。私の赴任先では、今週に実施したいと思っていた仕事は、すべてカンボジア正月後にしようということになりました。



シェムリアップ橋のデコレーション

2018年4月9日

とっとり国際協力大使  
JICAシニアボランティア  
カンボジア・シェムリアップ  
宮本晶夫